

形成外科初期研修カリキュラム

【研修目標】

一般目標 GIO :

創傷に悩む人の気持ちを理解しつつ、診療行為の費用対効果にも留意して、創傷治療における最も基本的な手技を修得する。

行動目標 SBOs :

- 1) 創傷治癒の仕組みについて説明できる。
- 2) 熱傷の病態が説明できる。
- 3) 褥瘡の病態が説明できる。
- 4) 熱傷の重症度を判定できる。
- 5) 褥瘡の深達度を判定できる。
- 6) 急性および慢性創傷患者における栄養状態の評価ができる。
- 7) 創傷治療における栄養管理を計画できる。
- 8) 創傷治療における適切な外用剤・被覆材を選択できる。
- 9) 創傷治療における疼痛緩和を行うことができる。
- 10) 効率的な医療資源の活用に配慮できる。
- 11) 率先して処置に参加できる。
- 12) 他職種との連携に配慮できる。
- 13) 新鮮熱傷の局所管理ができる。
- 14) 褥瘡処置（洗浄・デブリードマン・ドレッシング）ができる。
- 15) 褥瘡の予防法を患者・家族・コメディカルに指導できる。

【研修方略】

研修期間 : 2 週間

研修内容 : 指導医と共に自らが創傷治療を実施する。

週間スケジュール :

	月	火	水	木	金	土
午前	手術	手術	手術	手術	手術	回診
午後	外来・回診	外来・回診	外来・回診	外来・回診	外来・回診	

【研修評価】

上記の行動目標について自己評価を行い、かつ指導者から評価を受ける。